



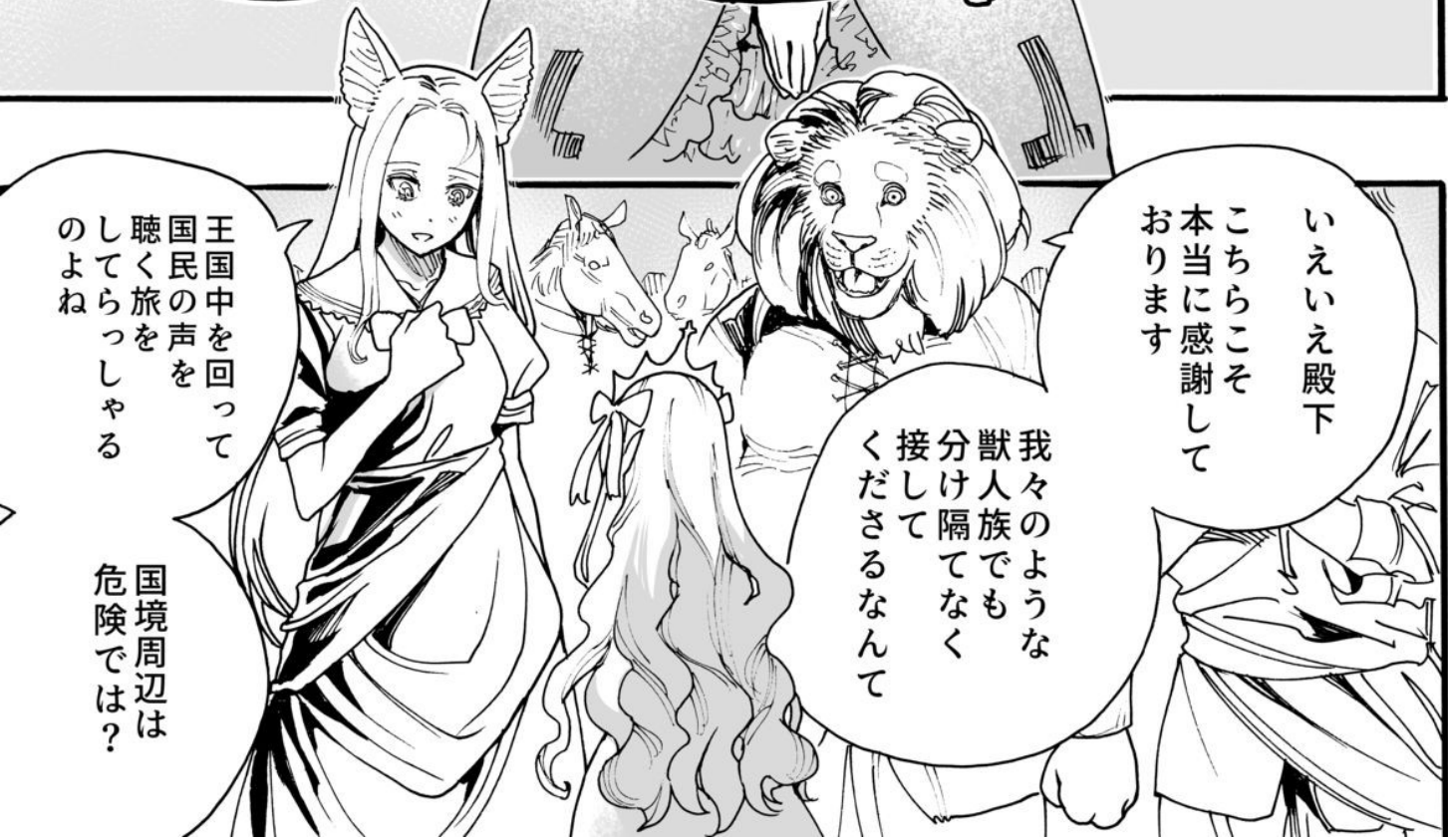


様々な種族が  
友好的に暮らす  
シルフィウム王国の  
北の辺境伯領

皆様  
今回は貴重な  
時間を割いて  
いたいただいて  
有難うござい  
ます

できる限り  
国王に  
伝えさせて  
いただきます

フラテルニテ  
シルフィウム王国  
第一王女



いえいえ殿下  
こちらこそ  
本当に感謝して  
おります

我々のような  
獣人族でも  
分け隔てなく  
接して  
くださるなんて

王国中を回って  
国民の声を  
聴く旅を  
してらっしゃる  
のよね

国境周辺は  
危険では？

なあに  
我々騎士団が  
王女殿下を  
お守りして  
おります

何が  
襲ってきても  
返り討ちにして  
見せますよ！

さらなる  
幸せな国を  
作るのが  
騎士の義務

士気も  
十分で  
あります！

ミヤコ

東方からの  
流浪騎士

アリア

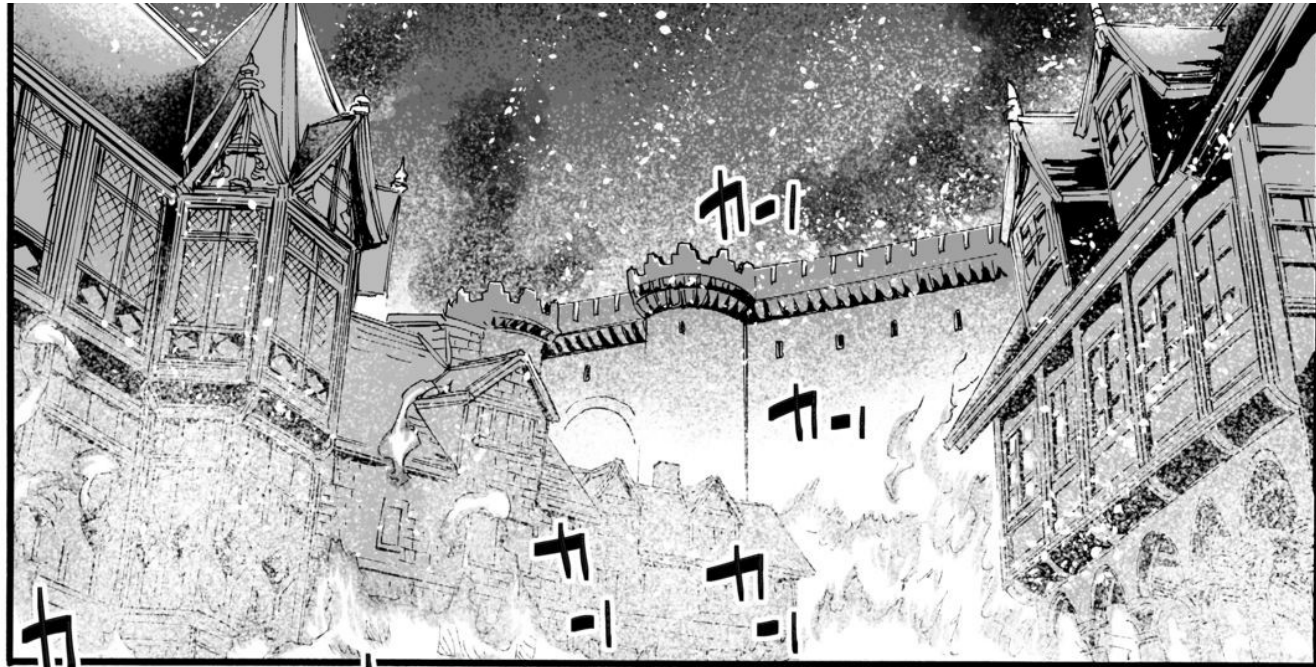
シルフィウム騎士団  
団長

王国は  
千年は  
安泰だ

あらあら  
頼もしい  
ですね

彼女らが居れば  
危険など  
恐れるに  
足らずですよ





なんの騒ぎだ!?

団長！襲撃です！

馬鹿な！辺境伯領の砦は鉄壁だぞ！

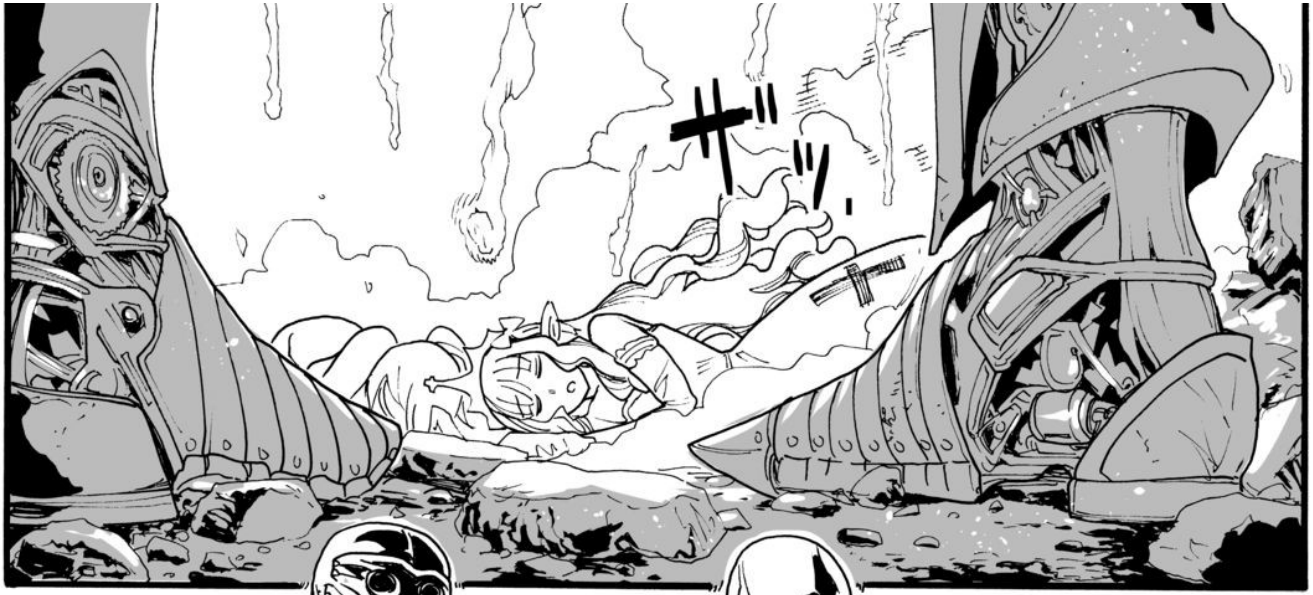
何故街が燃えている！

見たこともない武器

すごい音と炎で建物が吹き飛んで







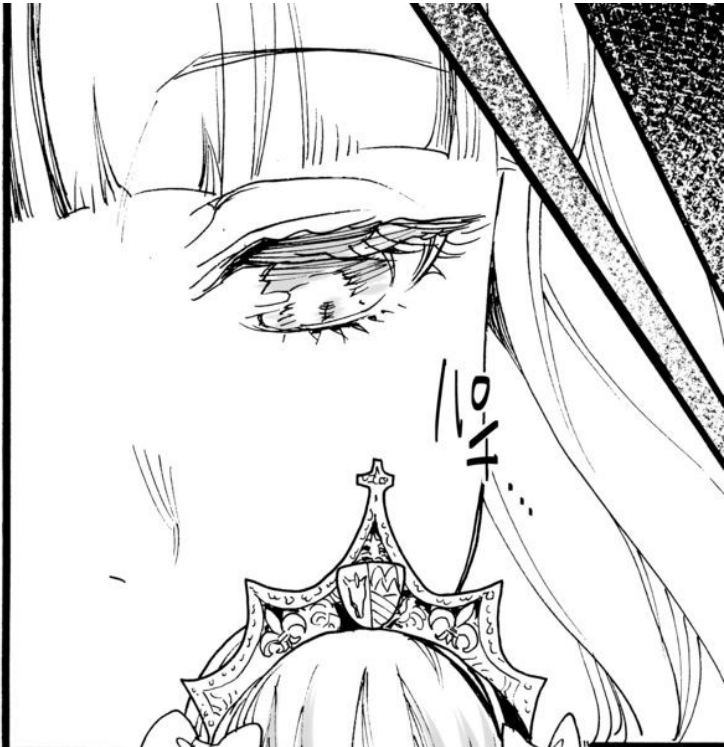
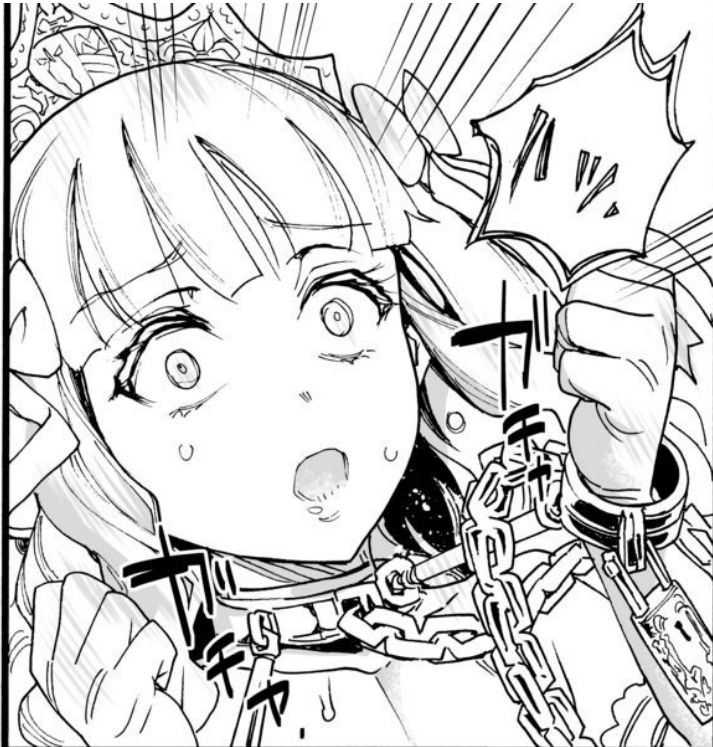
街のほうは  
制圧間近だ  
王国など  
我々の  
相手ではないな

こっちは  
王女を  
見つけた

ふだんに  
未だにも  
火薬も  
知らない  
猿どもが

こんな  
原始的な  
安全に暮ら  
せられた

王女と  
騎士団を  
回収しろ



殿下……  
申し訳  
ありません  
……

私が  
いないが  
ら  
……!!

アリア……  
あなたも!?



うっ……!  
これは……!



目覚めたか



あなた達は  
ゴレム  
ですね……

おや  
ご存  
じか  
だ  
た  
か



数百年前

我々は  
機械と人間を  
融合させる  
研究をし  
王国から  
追放された……

くくく  
しかしそれが僥倖  
我々は倫理など  
無視して  
色々な研究を  
迅速に進める  
ことができた

おかげで  
機械や医術……  
お前たちより  
ずっと進んだ  
錬金術を  
手にしたんだよ



そろそろ  
王国に  
『恩返し』を  
したくてな

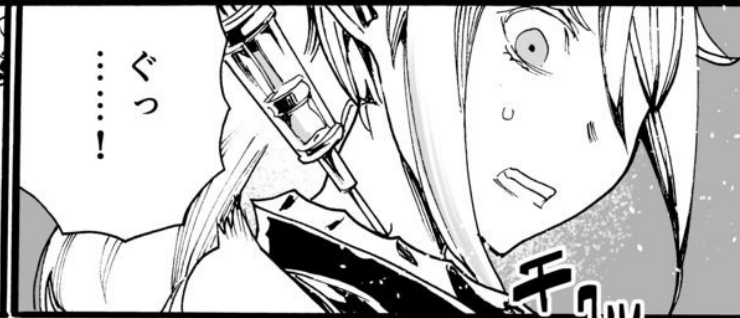
美しき王女様にも  
『幸せ』になって  
頂こうと  
思っているんだよ

もう  
元の生活に  
戻れないな……



最新の  
媚薬だの

空高く  
ぶっ飛ぶ  
やつさ



な...  
この  
感覚...





体が熱い……!!  
目がぐるぐる……!!

頭が……  
真っ白に……

ふわふわして……  
飛んじゃう……っ!!

肌が……  
ビリビリして……



ズ  
ズ





どんなに  
辱めようと  
しても無駄  
です……!!

こんな……  
薬などで  
王女や騎士の誇りを  
傷つけることは  
できません……!!



うう……  
卑劣な……

ん？



強い精神で  
向かって  
くるのなら

我々はその  
精神を玩具にして  
へし折るだけ  
なのだから



ははは……  
かまわんよ

……!!



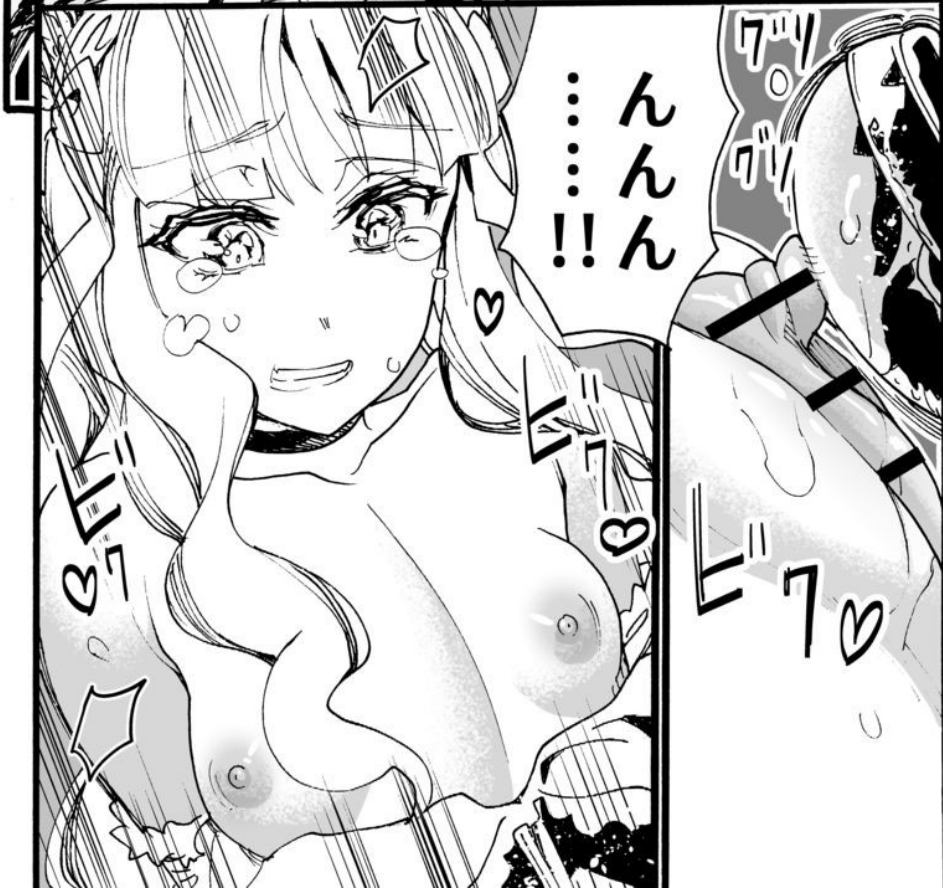
歯を立てたら  
王女様が  
どうなるか  
分かってるな？

体が……  
動かない  
!!

ほらいけ

王女様  
秘所をよく  
見せてみる

……  
!!



……  
んんん  
!!



どんなに  
気を張っても  
豆がいじらしく  
勃起しているぞ





あ

まだまだ  
どんどん  
注射して  
いくぞ

あや……  
……っ

やりすぎで  
殺すなよ？

どちらにせよ  
ぶっ壊れて  
もう人間に  
戻れなく  
なるんだ

死んだら  
まあまで  
それまで  
だな

おっ……  
おっ……  
……!!

あんなに  
誇りがどの  
言っておいて

もう知性が  
ふつとんだが  
顔をしているな

70 = 1



オラア!

メキメキ

カハッ  
!!!

クワ

メキ

クワ

ほう盛大に  
失禁したな

さすがの  
女騎士も  
この一発は  
耐えられんか

クワ  
フニッ  
アアッ  
アアッ







二人に薬の  
仕込んだ効果の  
30倍の原液を  
持つ

常人では  
皮膚につける  
だけでも  
危険だが  
濃度だ

それ故に  
快感は  
お墨付きだ



これが  
欲しくないか？

おねだり  
出来たり  
……

一人にだけ  
打ち込んで  
やる

もう  
一人は  
数日間  
薬抜きだ



くすり  
くすり  
くすり  
くすり



遅れたら  
もらえない

気持ちいい  
くすり

ほしい  
ほしい  
ほしい  
ほしい



ほしい  
ほしい  
でも……

私は  
王女……

自分から……  
こんなこと……  
許されない……



でも……  
でも……  
もしも……

『アリアが  
先におねだり  
したら……？』





さて一番  
気持ちのいい  
クリトリスに  
打ち込むぞ

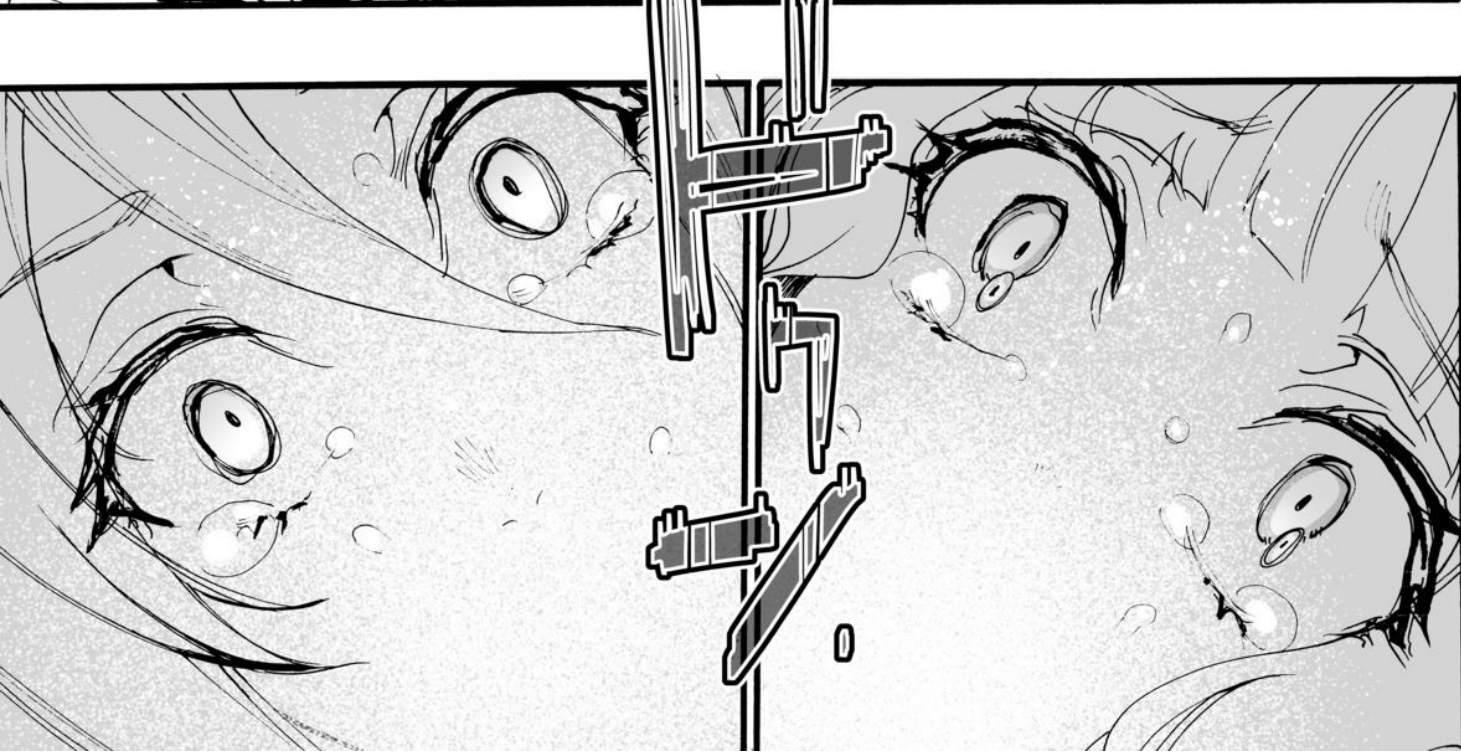
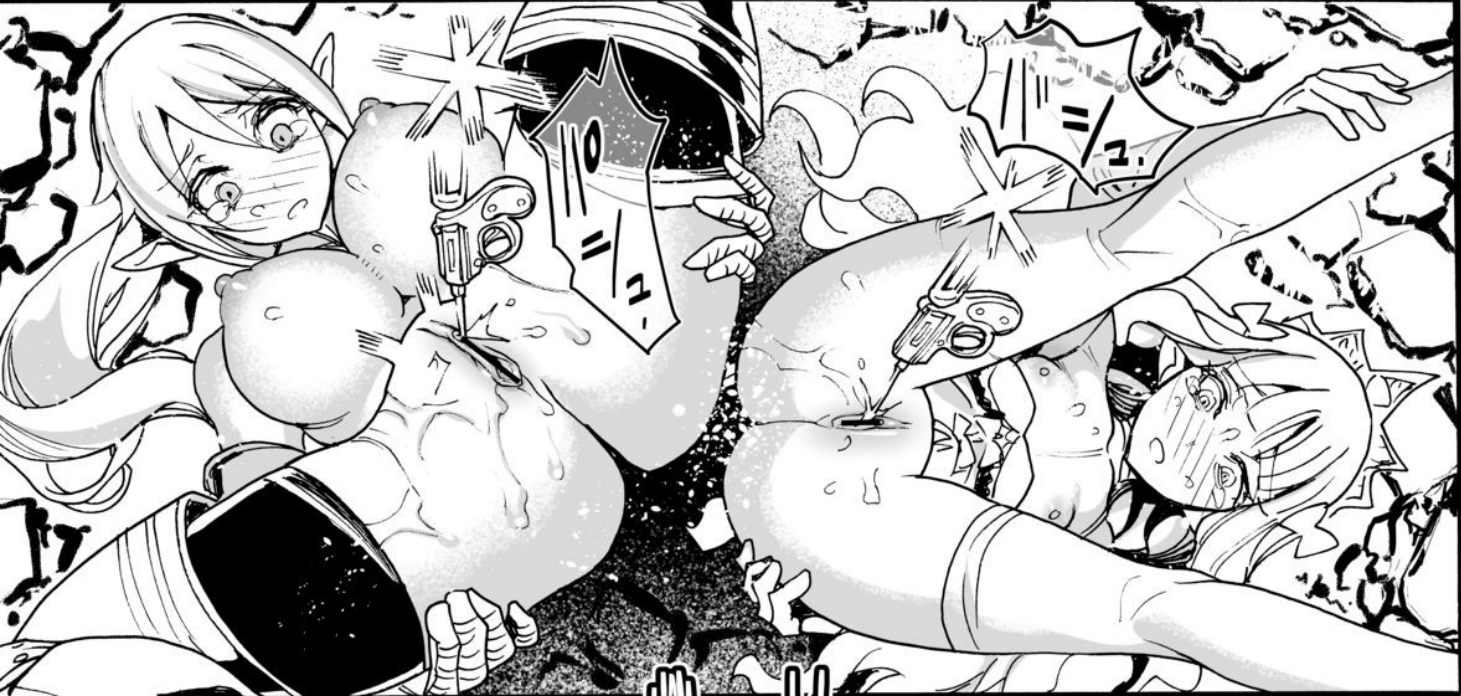


クスリ  
……  
♡

すこしかまを  
かけただけだ

ちゃんとは  
本数は用意して  
あるさ  
何本も何本も  
打ち込んで  
やるからな

……  
ああ  
♡





んあああ  
あああ♡

んぐうっ……♡

んぐうっ♡

んぐうっ♡



まあ良い  
自由に  
使わせてもらおう

もう意識が  
飛んで  
しまったな

んぐうっ♡



頭の中……  
虹色の光……

世界……回る……  
息……できな……

んぐうっ♡

んぐうっ♡



おっ

みち

みち



……  
なんて力だ  
ペニス  
潰されそう  
な  
締め付けだ

うおっ！

おんほ  
おっ♡

筋肉が  
限界以上まで  
収縮している



ビュッ  
ゴゴゴ♡



鼓膜が  
破れるかと  
思った

もう猛獣の  
叫び声だな





そろそろ  
イクぞっ  
……!!

こっちも  
出る……ッ!!



んほ♡  
んほ♡  
きも  
てい♡

王女様も  
痛いのが  
好きになっ  
てきたみた  
いだな



ほら  
お菓子の  
おかわりだ  
おかわりだ  
たたくさん  
食べよ

くしゅり  
くしゅり  
……



射精だ  
す  
ぞっ!!

スゴいの……ッ!!  
キチャウ……

キチャウ……

出る出る  
出る出る  
出る!!



アキ、アキ

ミ

メキ、メキ

アキ、アキ

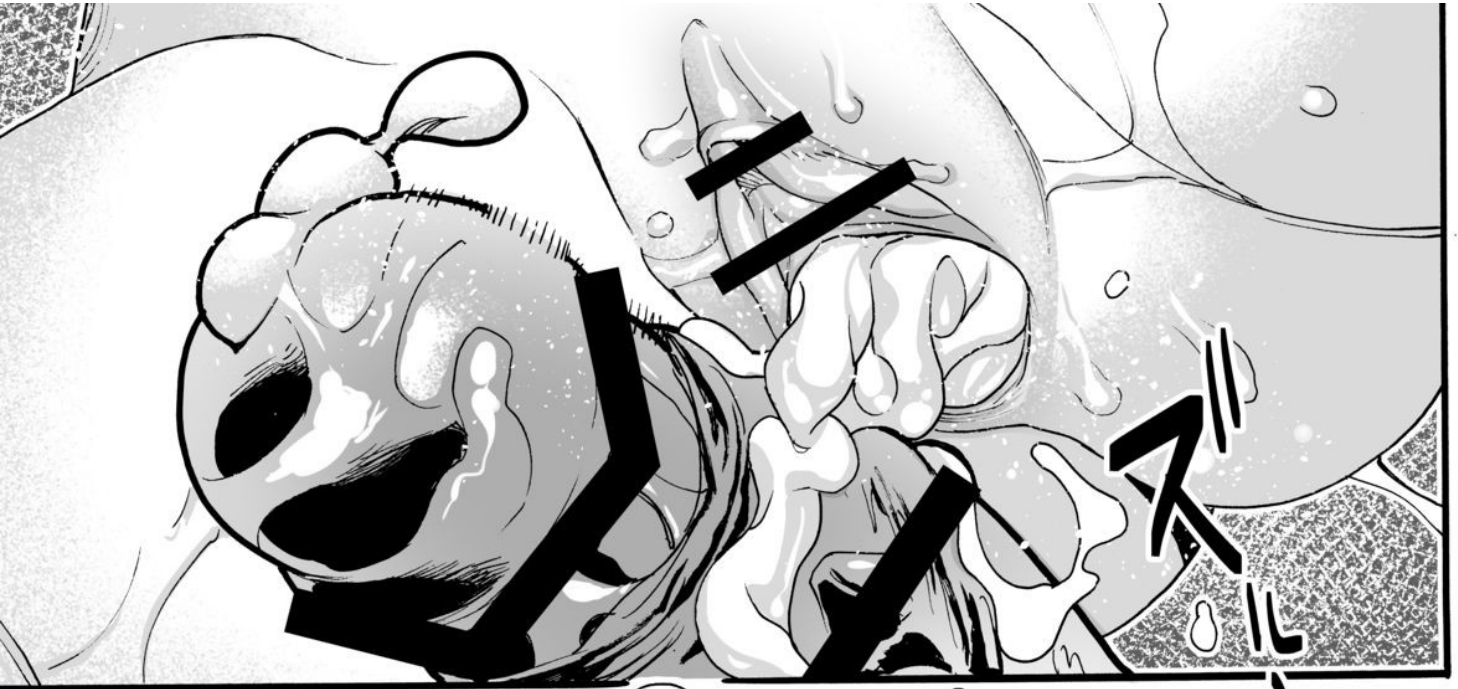
アキ、アキ

アキ、アキ

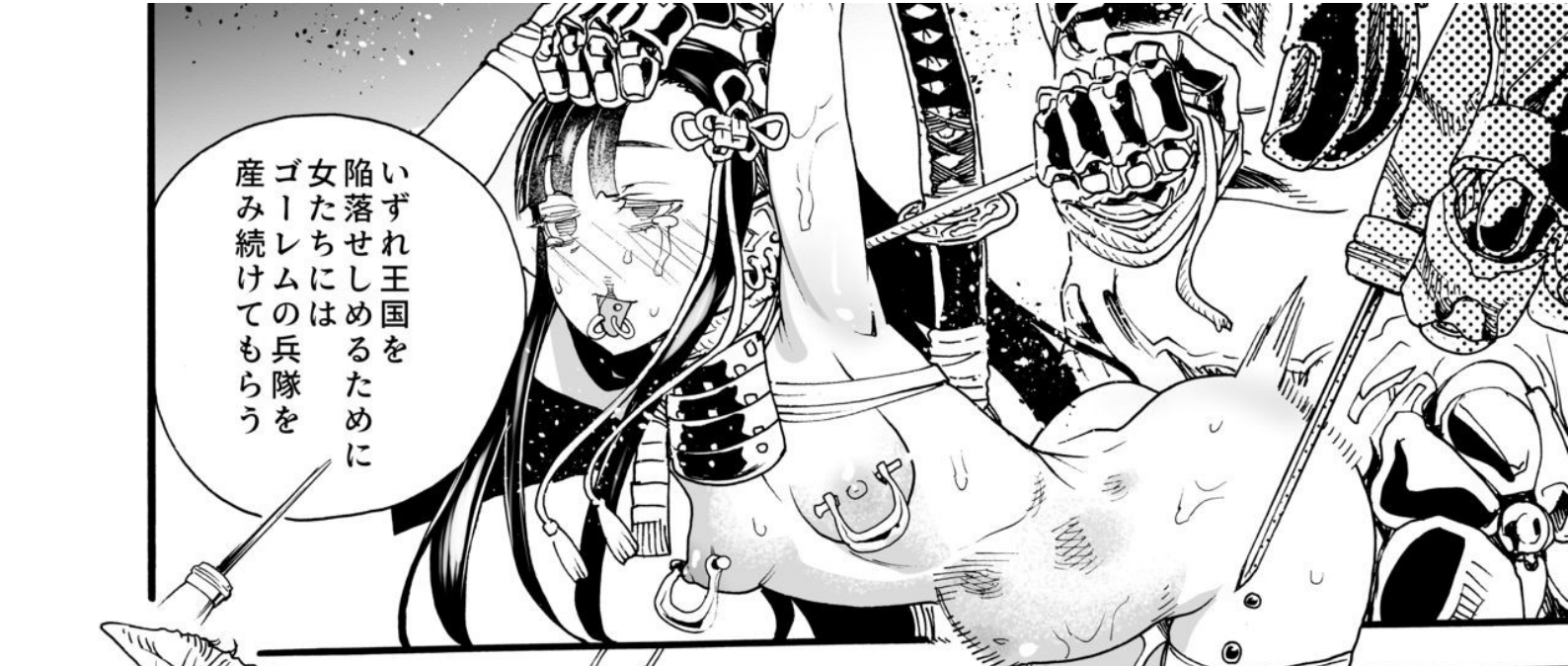
アキ

アキ










いづれ王国を  
陥落せしめるために  
女たちには  
ゴレムの兵隊を  
産み続けてもらう



お前たちは  
自分たちの  
快樂のために



祖国を  
滅ぼす  
手助けを  
するんだ

皮肉な  
ことに  
.....  
な